

防砂板の設置

平成20年11月20日 午前 天気：晴れ



埋立部	栈橋部
接続部	連誘部
環境	その他
工種名：護岸工	



埋立護岸部では捨石の均し作業が終わった箇所上部ブロック（下段）の据付を行っています。

上部ブロックは波が護岸を超えないようにするためのコンクリートブロックです。

写真は上部ブロック上から撮ったものです。

💡 上部ブロックについては[コチラ](#)をクリック



堤内側のブロックとブロックの境目に見える黒い板状のものは防砂板と呼ばれるものです。堤外側には被覆石が設置されている状況です。

💡 被覆石について詳しくは[コチラ](#)をクリック



ブロックに設置した防砂板は雨や波の影響でブロックの隙間から埋立土砂が流出するのを防止します。

護岸工と並行し、護岸内部（堤内側）では中仕切り堤工2、管中混合固化処理工の工事が着々と進んでいます。

来年からは揚土工を開始し、埋立土砂（山砂）を投入します。